**霧島錦江湾国立公園**

**変化しつづける桜島から霧島の神秘まで冒険を企てる**

九州の南に位置する霧島錦江湾国立公園。ここでは湾の中にある活火山から、美しい海岸線やビーチ、神秘的な深林まで、多様な自然スポットを訪れることができます。今ある公園の一部は、日本最初の国立公園でもありました。

錦江湾は、何世紀も前に起こった数々の大噴火をうけて火山が崩壊する時にできた広大なくぼみである、一連の海底火山カルデラによって構成されています。そしてその中心にあるのが新しい活火山、桜島です。元々は島でしたが、火山の噴火にともない本土とつながりました。絶え間なく小噴火を繰り返すこの火山により、桜島は常に変化しつづけている状態にあります。山頂を漂う火山灰の穏やかな上昇も時には変動しますが、山の斜面で暮らす人たちにとっては、これも日常生活の一部にすぎません。そして、マグマが周期的に流れ出たところには植物が再びゆっくりと育ちはじめ、植物そのものは時とともに変化していきます。そのため土地を占める植物の種類から、どれほど前に噴火があったのか分かります。

**活気みなぎる自然環境の中で感覚を押し拡げる**

錦江湾は活気に満ち溢れています。イルカが陽気に水面に現れたかと思うと、今度は下にある噴気孔——火山の勢いでブクブク泡立つ孔——めがけて水中に潜っていきます。ここで放たれる熱気は、地元の人たちが何世紀にもわたって砂湯を楽しんできた公園南部のビーチにまで届いています。ビーチに寝そべったら温められた砂に覆われ、繭にくるまれたかのような心地の中、海岸に優しく打ち寄せる波の音に精神を癒されながら寛げます。この地域には温泉も無数にあり、当の桜島はとりわけ突出しています。ハイキング帰りの方も眺めを楽しみたいだけの方も皆歓迎の露天風呂や足湯。その多くから、桜島を望むことができます。

火山の環境によって培われた栄養豊富な肥沃な土壌では巨大な大根が育ち、この地域が世界に誇る牛肉、豚肉、鶏肉のための飼料が確保できます。また、新鮮な水は美味しい魚に恵まれ、刺身にしたり焼いたりして食べられます。

**南海岸を探検**

観光コースから外れ探検したい方は、ゆるやかな海岸線を南に辿っていきましょう。公園の最南端には佐多岬があり、息を呑むような崖で有名です。人里離れた展望台まで絶景ルートを歩き、歴史ある灯台とその向こうに続く海のパノラマ風景をお楽しみください。

※Stray off the beaten path は直訳すると不自然になるため、意訳しております。

**北部の山々の森林を探索**

代わりに霧島に向かって北上するのもありです。霧島は霧に覆われた山岳地域で、数多くの伝説が息づいています。この地域への入り口となるのが、霧島神宮。重要なパワースポットとなっており、訪れる人を巡礼に誘いかけます。その大きな神社と広大な敷地は七不思議でも有名です。探索しながら、その不思議な現象を探しあててみましょう。また、自然遊歩道もあり、思いに耽るのにぴったりな穏やかな森の空き地まで散策できます。

湧き出す温泉から上がる蒸気と霧が混ざり合う霧島連山へは、この玄関口から入ることができます。ここでは火山から噴出する蒸気で蒸した地元料理を食べたり、古来より日本独自の自然リゾートとされてきた、山にひっそり佇む数々の温泉でのんびりと静養したりすることができます。

**火山峰で高原リゾートを発見**

霧島の中央に行くと、そびえ立つ火山の山々に囲まれたえびの高原の、一面に広がる平野につきます。日本の南島である九州は一般的に平均より高い気温に恵まれていますが、この高さでは春先まで雪が見られます。そしてその涼しい気温が、酷暑から逃れられるいい息抜きになります。自然愛好家にとって楽園のようなマウンテンリゾートには、年中歩けるハイキングルートが多数あり、緩やかな遊歩道を散策したり火山峰・火山湖まで登頂したりと、ゆったりルートから挑戦的なルートまで多岐にわたるコースを楽しめます。

この活気溢れる凄まじい景観は、日本初の新婚旅行ルートだったことでも知られています。どんなルートを辿るにしても、その独特な魅力の虜になること間違いなしです。

霧島錦江湾国立公園の幻想的な地に導かれるがまま冒険し、公園の野生の美しさを発見しましょう。